

小規模・複式校における特色ある教育課程推進事業

小中学校課

H30当初：2,380千円（一）2,380千円
H29当初：4,249千円（一）4,249千円

事業概要

- ◆ 中山間地域の小規模校や複式学級を有する小学校に対し、各地域や学校の実態に応じた支援を行うことで、教員の指導力を高めるとともに各学校の特色ある教育課程の活性化を図る。
- ◆ 中山間地域の中学校教員の指導力を高めるために、近隣の中学校教員で教科ネットワークを構築し、共同研究を行うことで、より高い専門性を身に付ける。

期待される効果

- ◆ 小規模校や複式校における授業研究が充実し、中山間地域の教育振興が促進する。
- ◆ 中山間地域の中学校教員のネットワークが構築され、教科指導力が高まる。

現状・課題

- ◆ 本県の中山間地域には、複式学級を有する小学校が多く(37.5%)、全国より複式学級の割合も高い(公立小学校の複式学級の割合：全国約2% 高知県約9%)。また、教科担当が複数いない小規模の中学校も点在している。
- ◆ 校内で教員が切磋琢磨しながら授業研究をしていく機会が少ないため、各学年のねらいを達成するための効果的な指導方法等を共有し、授業改善につなげる必要がある。

事業目標

- ◆ 小規模校や複式校の教員の授業力指導力向上及び、児童生徒の学力の向上を図る。
- 【検証方法】
授業力チェックシート・児童生徒を対象としたアンケート・各種学力調査等

実施内容

- (1) 小学校小規模・複式校における授業改善・特色ある教育課程推進事業(各教育事務所) NEW
各教育事務所が、地域や学校の実態に応じた研修会や指導訪問等を企画し、小学校の小規模・複式校における授業及び特色ある教育課程の改善・充実を図る。

【取組例】

- ・ 市町村または拠点校を指定し、実践研究を行う。
- ・ 管内の小規模・複式校は、拠点校の研究発表会に参加し、授業及び特色ある教育課程について学ぶ。
- ・ 管内の小規模・複式校を対象とした集合研修を開催する。(講話・演習・協議 等)

- (2) 中学校教科ネットワーク構築事業(各教育事務所)
教科指導力向上に向けた近隣の中学校教員によるネットワークの構築と共同研究
 東部：東部ブロック
 中部：嶺北ブロック・高北ブロック・西部ブロック
 西部：3市町村合同(土佐清水市・大月町・三原村)

- (3) 複式教育スーパーバイザーの派遣(各教育事務所)
県が指名するアドバイザーが、小規模及び複式校からの要請に応じて訪問し、指導助言を行う。

